

令和6年12月23日(月)

保護者様

上田市立第六中学校
校長 中野 裕顕

令和6年度 学校自己評価保護者アンケート 学校へのご意見等のまとめ

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。さて、2学期後半に実施した学校自己評価アンケートにつきまして、保護者様からいただいたご意見および学校の対応の方向をまとめました。生徒や職員の自己評価を含めたすべての集計結果も今後の学校運営に活かしていきたいと思っております。今年度は330名の保護者様から回答にご協力いただきました。前年度よりやや下回ったものの、回答率は83%にのびりました。保護者様からは、学校や職員の取り組みに対して好意的・肯定的なご意見を多くいただいておりますが、厳しい意見も真摯に受け止め、生徒を中心に据えた教育活動ができるよう職員一同努めて参ります。いただいたご意見(抜粋)と今後の対応について以下にお示しいたします。今後とも学校へ忌憚のないご意見や各教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

○成果～好意的・肯定的な意見

項目	いただいた意見
教職員・楽しい学校づくりについて	<ul style="list-style-type: none">・毎日元気に登校する姿や、帰宅後に学校のできごとを話す様子から、親として安心している。先生方に感謝している。(多数)・体調面で心配な面があったが、養護の先生、担任の先生からの支援があり感謝している。相談しやすいことがありがたい。・担任の先生のもとで前向きに生活できているようだ。子どもを肯定的に受けとめてくれているお陰で、学校生活が楽しいと捉えている様子がある。・クラス替えがあったり、長期休み明けの体調の悪い時期があったりして、思春期もあるのかケアがとても大変だったが、先生はじめ友だちに助けていただき苦手な時期を何とか乗り越えることができた。その都度相談させていただきながら子どもの自立を見守っていききたい。・3年間楽しく通学できた。部活動を含め、先生方に大変よくしていただき感謝している。残りわずかだが、引き続きよろしく申し上げます。・中学校のさまざまな行事が新鮮で楽しく登校している。・クラスも部活もみんなで仲良く楽しく過ごせているようで安心。学校全体でのそのような雰囲気づくりに感謝している。
お子さんの成長について (学級、部活動、生徒会活動)	<ul style="list-style-type: none">・担任の先生から休日の学習時間について具体的なアドバイスを受け、それを目安にテスト期間の時間の使い方を自分なりに考え、実行できている。・先生方の支援により、我が子が悩みながら成長し一歩ずつ前進していると感じられる。・クラスの間人間関係で困ったとき、担任の先生から適切なアドバイスと助言をいただき、本人の気持ちが落ち着いた。・同級生、担任の先生だけではなく、行事など日頃の学校生活で出会う先生方との楽しいやりとりなども時折話してくれる。そのような姿から前向きに育っていると感じる。・六中での3年間で様々なことを学び経験し、成長できたことを嬉しく思う。これから受検本番、最後までご指導よろしくお願ひしたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動などの取り組みにおいて子どもたちの「やってみたい」という気持ちに共感し、見守っていただいたことに感謝。お陰で自信をもつことができ、悩んでいた時期とは比べものにならないくらい明るく積極的になった。 ・生徒会、飛翔祭を通しての活動をやり遂げられたことが成長。頑張ってやり遂げられたのは、先生方の指導のお陰だと思う。子ども自身もよくやっていたと感心した。
サポートルームについて	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートルームがあるお陰で子どもが登校できるようになった。友だちや先生と過ごし、保育園での交流や体を動かす時間、魚とりなど、様々な体験が本人の意欲につながっている。温かく見守っている先生方には感謝しかない。クラスに行くことが苦しい生徒のために安心できる場所であってほしい。 ・今はクラスに戻ることができ、自己肯定感も上がり心も安定している。受験に向けて頑張ろうという気持ちで、前向きに取り組んでいる。サポートルームをきっかけとして学校に登校でき、先生にも心の支えになっていただき感謝したい。
ホームページ・情報発信について	<ul style="list-style-type: none"> ・学校からの様々なお便りが子どもから親に渡らないことがあるため、オクレンジャーで知らせてもらえることで大変助かっている。

●課題～疑問点や改善が求められた意見、それらに対するの現段階での回答

1 授業規律・授業改善について	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の私語が多く、周囲の集中を妨げる場面がみられる。そのようなとき、他クラスより進度が遅くなるようで、テスト勉強に不安を感じている。 →昨年と同様のご意見をいただいたため、今年度は年度当初に全校集会で学習オリエンテーションを行い、以下の「六中の学習スタイル」を生徒と共有しました。この4つの規律に立ち返り、授業で実践できているか振り返る時間を学期ごとにもちたいと思います。また、個人の特性や日々の学級の状態により授業が騒がしくなった場合には、ただ叱るのではなく、なぜうるさくしてしまうのか、どうしたら授業に集中できるか、何に対してなら集中して取り組みそうか、など、職員が個別にじっくりと話を聞き、丁寧な支援を継続することを心がけていきます。 ○六中の学習スタイル 1「準備」＝チャイム前着席をして開始時には教材や心を整える 2「追究」＝1時間の授業の問いを理解し、自分なりの課題をもつ 3「仲間」＝友と対話し、互いに学び合いながら知識・技能を高める 4「挑戦」＝学びを深め、更に挑戦していく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の教科の授業が全く理解できていない。早急に対応してほしい。他教科でも課題を出してそのままになってしまい、正解を理解せずに次に進んでいく様子を子どもから聞く。フィードバックを含め、解答に時間をとって授業をしてもらいたい。 →学習支援ボランティアの皆さまにご協力をいただきながらTTで授業を行ったり、長野大学の学生ボランティアの皆さんに支援に入ってもらったりなどの対応をして生徒から質問をしやすい雰囲気・授業環境づくりを目指していきます。また、授業では一斉授業や他と対話する時間だけではなく、一人になってじっくり考える時間を設けるようにします。更に、課題を出して終わり、という場合には次時のはじめにその課題の答え合わせや内容について確認する時間をつくり、前回の授業とのつながりをもたせていきたいと思います。これらのことを教科会で話し合い、教科内では授業の課題や良さを共有し、授業改善に努めていきたいと思います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト問題を見直してほしい。子どもの自己肯定感も考慮し、平均点の設定を再考して作成してほしい。 →テスト前には教科会で問題の難易度や量などを検討しています。生徒が日常的に使用している問題集などからも出題しています。テスト勉強の仕方やテスト範囲の学習の進め方などを更に意識して伝えていきます。また、特にテスト前には授業でも演習問題に取り組む時間を確保するようにしていきます。

2 部活動について

- ・部活動については、生徒が興味をもちながら技能向上を目指して一生懸命行っている活動のため、このまま続けてほしい、というご意見と「送迎が負担」「練習試合の頻度が多い」「もっと休日がほしい」など、賛否両論のご意見がありました。基本的には長野県の部活動ガイドラインに沿った適正な活動になるようにしています。今後は更に外部指導者や部活動指導員の皆様と連携を深めつつ、令和8年度の地域移行やクラブ化実施に向けて方向を決めていきたいと思ひます。また、他地域からの情報を得ることで、現在の六中にとって最善だと思われる方向を見出し、その都度保護者様にお伝えするようにしていきます。

3 生徒指導について

- ・こちら多岐にわたりご意見をいただきました。
 - ①服装（夏季、清掃中）、女子のヘアピンやヘアゴムなどの色、膝掛けの持参などについて、学校のきまりとしてどこまでの線引きをするのかという疑問
 - 生徒会の協力を得ることを考えています。本部役員会、生活委員会、清掃委員会などを中心に、生徒にこれらの問題を投げかけ、生徒自身がどのように考えるのか、どうしていきたいのか話し合い、決定していく経験をさせていきます。「自分たちの学校は自分たちでつくる」という意識改革のためにも、保護者様からいただいた意見を問題解決の課題として取り上げていきたいと思ひます。
 - ②いじめ事案認知後の対応（加害者との接触についての配慮などについて）
 - 昨年度から学校全体でSOS教育に取り組んでいます。自らSOSを出すことができるような安心・安全な学校・学級づくりに努めます。

4 学校行事について

- ・第1回授業参観（4月26日（金））が川辺・川西小学校とかぶり、行くことができなかった。来年度は日にちをずらしてほしい。
 - 来年度は小学校とも相談を重ね、最善の日程になるよう考慮します。
- ・授業参観などの行事で保護者の私語がうるさくて授業や子どもの様子が見えにくい時がある。何とかならないか。学年通信などや先生からも注意してほしい。
 - 大人として節度ある態度での参観をお願いします。
- ・ふるさとタイム発表会は、地域の方がほとんど来ない。飛翔祭の発表や学校便り等でも様子がよく分かるため、先生方の負担を減らす意味でもなくしてもよい。
- ・地域公開講座（6月第2回参観日）は、普段体験できないことに取り組みめて大変有意義な時間だった。来年度もやってほしい。
 - これらの意見については、職員間でも同様の課題をもち、プロジェクトを組んで検討しています。学校だよりやオクレンジャー等で経過をお伝えしながら、来年度の年間行事予定表に反映します。



5 学校からのお便り・家庭連絡について

- お便りはもらうが、子どもが学校の様子をあまり話してくれないのでよく分からない。
- 子ひとり、親が他地方出身のため、学校のお便りでは行事や購入品などの説明が理解できないことがある。
- 集金など、金銭面にかかわる内容についてはオクレンジャーなどで連絡がほしい。
- 学校に連絡したいときに夕方留守番電話になっていて連絡ができない時があるのが困る。

→学校ホームページは毎日話題を更新、学校だより・学年通信は月1回（※学年通信は隔週の月もあり）、参観日や文化祭など行事の通知は紙面とオクレンジャーの両方で発信しています。留守番電話対応については、上田市内の小中学校で同一に19時より留守番電話としています。4月当初の通知でもそのようにお知らせしています。学級・部活動などの多くの連絡はオクレンジャーを利用しています。（なお、来年度よりオクレンジャーが廃止となり、同システムの tetoru に変わります。こちらも上市内で統一され、初期登録料金が無料になります。この件につきましても、後日詳細をご連絡いたします。）来年度も今年度と同様の情報発信を継続していきます。

6 教職員について

• 職員の授業中の生徒への対応、発言等が、生徒からの信頼を欠く部分があるとのこと意見をいただきました。気になること、ご心配なことがありましたら、学校に連絡をいただきたいと思います。職員の不適切な態度、発言が認められた場合には早急に対応していきます。また、職員間で課題を共有し、若手・ベテラン関係なく、教師としての機知を極め、生徒たちの可能性を最大限に引き出していくことに努めていきたいと思えます。

- 1 お子さんは、身だしなみやルールに意識を向け、生活できていると思えますか。
- 2 お子さんは、家庭や地域でも、あいさつや手伝いに取り組んでいると思えますか。
- 3 お子さんは、学校で自分の良さや頑張りを認められていると感じますか。
- 4 お子さんは、安定した気持ちで前向きに学校生活を送っていると思えますか。
- 5 お子さんの学級では、お互いを認め合い、支え合う雰囲気を感じられますか。
- 6 学校での様々な教育活動は、お子さんの自立や成長につながっていると思えますか。
- 7 授業参観やお子さんからの話から、学校職員は、わかりやすい授業を心がけていると思えますか。
- 8 お子さんは、自分の目的をもって宿題や予習・復習等の家庭学習に取り組んでいますか。
- 9 学校では、生徒にとって自分自身の生き方について学ぶ機会があると感じられますか。
- 10 六中は、歌声の響く学校づくりに取り組んでいると思えますか。
- 11 お子さんは、毎日楽しく学校に通っていますか。
- 12 学校は、困っている生徒の立場に立ち、相談にのるなどの支援をしていると感じられますか。
- 13 学校は、いじめや仲間外しなど、人権にかかわる問題に真剣に取り組んでいると思えますか。
- 14 お子さんの話などから、お子さんは生徒会活動に主体的に取り組んでいると感じられますか。
- 15 新しい形となった「ふるさとタイム発表会」によって、生徒と地域との関係が深まっていると感じられますか。
- 16 家庭では、学校便りやホームページ、学年・学級通信での情報を話題にしたり、活用したりしていますか。

[体罰について] 本年度4月以降、自分のお子さんが学校で体罰を受けたと訴えたことがありますか。ある場合、体罰の具体的内容をご記入ください。

★参考★
学校自己評価の
質問項目です

多くの皆様のご協力、
ありがとうございました。



上田市立第六中学校
担当：教頭 富山 貴子
電話：(0268) 22-5013